

AIM-ZM01 イーリフレックス ミスト お手入れ方法

⚠️ 安全上のご注意

⚠️ 注意



お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
電源プラグがコンセントに差し込まれたままだと、火災や感電の原因になります。



本体内部（水槽部）の水を排水するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体内部の送風口や本体背面のDCプラグ差込口に水が入らないようにする
本体内部の電気部品に水がかかり、火災や感電、故障の原因になります。



本製品を移動するときは、運転を止め、給水タンク、本体内部（水槽部）の水を捨てる
水が入っている状態で移動すると送風口に水が入り故障の原因になります。



次亜塩素水の排水は水道水を流しながらおこなう
金属製のシンクや水道管などのサビの原因になります。



給水タンク、本体内部は常に清潔にする
汚れや水あかが付着したまま使い続けると、誤作動や故障の原因になります。
また、カビや雑菌が繁殖し体調不良をおこすおそれがあります。



お手入れにはベンジン、シンナー、アルコール、アルカリ性洗剤、酸性洗剤、塩素系洗剤、漂白剤などは使用しない
変形や変質など本体を傷め故障の原因になります。また、酸性洗剤、塩素系洗剤は本体内部に洗浄剤が残ると、有毒ガスを発生し体調不良をおこすおそれがあります。

お手入れについて

■お手入れの際は、給水タンクや本体内部（水槽部）の水を捨ててください。

排水方法

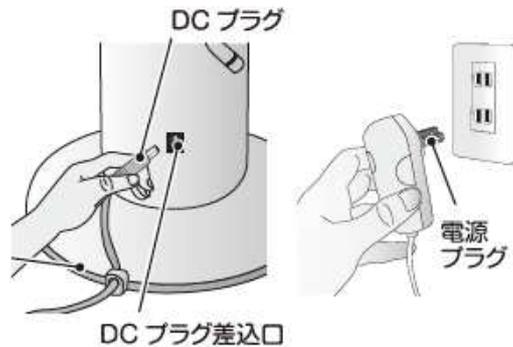
- ①電源プラグをコンセントから抜き、専用ACアダプターを本体から抜く。



排水は、必ず運転を停止し、差込プラグを抜いてからおこなってください。
感電やけがの原因になります。



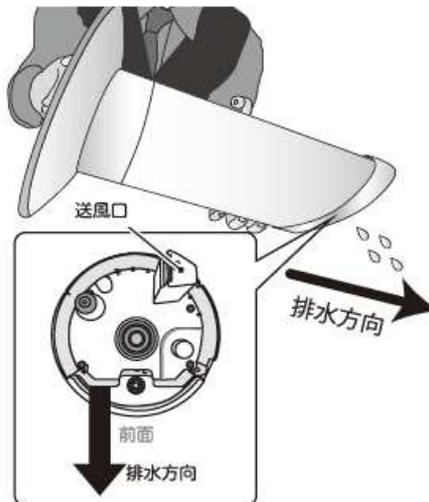
排水するときは、本体背面のDCプラグ差込口に水が入らないようにしてください。
本体内部の電気部品に水がかかり、火災や感電故障の原因になります。



- ②排水口のキャップを外し、排水する。
バケツなどを用意し、図のように排水をおこなってください。



- ③残っている水を、排水方向から捨てる。
排水口から排水しきれず、本体内部に残っている水は、必ず図の排水補遺字高から捨ててください。
排水方向を誤り、送風口に水が入る、本体内部の電気部品に水がかかり、火災や感電、故障の原因になります。



お手入れについて

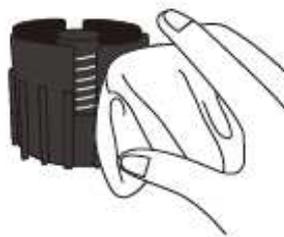
●本体外部・スタンド・台座<約1ヶ月に1回>

柔らかい布でふき取り、汚れがひどい場合は水または、ぬるま湯(40℃以下)を含ませた布でふき取ってください。



●給水口キャップ <給水する毎>

流水で水洗いの後、柔らかい布で拭き取ります。カルキなどによる細部の汚れは付属の掃除ブラシで取り除いてください。



●給水タンク<給水する毎>

少量の水を入れてタンクキャップを閉め、2~3回振り洗います。



⚠注意

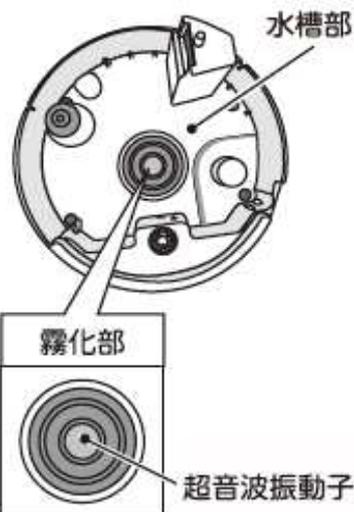
- ・お湯での洗浄は変形のおそれがありますのでおやめください。
- ・洗剤等は使わないで下さい。故障の原因になります。
- ・給水タンクの取っ手を持って振り洗いしないでください。
- ・給水口キャップを下にして置かないでください。水漏れのおそれがあります。

●本体内部<1週間に1~2回以上>

水槽部・霧化部(超音波振動子)の表面に付着した汚れを、水を含ませた柔らかい布で拭き取ってください。カルキなどによる細部の汚れは、付属の掃除ブラシで落とした後、柔らかい布で拭きとってください。

⚠注意

超音波振動子の表面を金属ブラシや金属ヘラ、研磨剤入りのタワシやミガキ粉などで絶対にこすらないでください。変形したり傷が付くと、霧の発生が弱くなった故障の原因になります。



■お客様相談窓口

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、まずはお買い上げ販売店にお申し付けください。

ナビダイヤル 携帯OK 全国どこからでも 市内通話料でOK

 **0570-081-634**

※お客様が加入されている電話(NTT以外の一般回線、PHS、およびIP電話など)によっては、ご利用できない場合がございます。その場合は、下記電話番号へお掛けください。

【受付時間】 祝日を除く 月~金 10:00~17:00 (都合によりお休みさせていただく場合がございます)

株式会社ツカモトコーポレーション エイム事業部

TEL:03-3279-1511-1512 FAX:03-3279-1515 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-6-5